

水の都ひろしまの 景観まちづくり

第27回 景観ルックイン 2017

太田川デルタと瀬戸内海という水資源に縁取られた都市、広島は水の都として知られています。また、広島では原爆ドームや宮島という有名な資源以外にも城下町として栄えた歴史を持つなど、多種多様な建築やまちなみがあります。歴史や文化に育まれた水辺の風景と、個性的な建築やまちなみが、水の都の美しく魅力的な景観を生み出しています。また、こうした水の都ひろしまの景観づくりは、行政（国、県、市）・市民・民間事業者らの多面的な取り組みで構成されています。オープンカフェ事業などの規制緩和や社会実験を取り込んだ水辺の賑わいづくり、雁木タクシーなど市民、民間による水上交通の取り組み、行政や専門家による魅力的な風景をつくる水辺デザインやルールづくり、広島の素敵な建築物やまちなみを紹介し、建物めぐりの活動を展開するアーキウォーク広島の取り組みなど多様な主体が展開しているのが特徴といえます。今回の景観ルックインでは、水の都ひろしまに焦点をあて、まち歩きとミニシンポジウムを通して、その魅力あふれる景観まちづくりについて学び、今後の展望などを議論します。

■日時：平成29年8月30日（水）13:00～17:00

■集合場所：ホテルフレックス
JR広島駅・広島電鉄本線広島駅から徒歩約10分

■プログラム：

- 13:00 集合（ホテルフレックス）
13:00～13:50 まちあるき（京橋川の雁木群→水辺の独立型カフェ：京橋 R-win→銀山町電停→電車移動→紙屋町東電停）
13:50 再集合（NTTクレド基町ビル）
13:50～15:30 まちあるき（基町高層アパート→基町ポップラ：POP'La 通り→基町環境護岸→原爆ドーム前）
16:00～17:00 ミニシンポジウム（サテライトキャンパスひろしま）

- パネリスト：山崎学
（一般社団法人 空の下おもてなし工房）
：アーキウォーク広島
：広島市 都市デザイン室
○コーディネーター：田中貴宏（広島大学）

（17:30～19:00 懇親会（場所：ミニシンポ会場周辺を予定））

■定員：50名

■申込み・問合せ先：

参加希望者はE-mailで【景観ルックイン】と表記の上、
①ご氏名②ご所属③連絡先（メールアドレス）④会員の有無
⑤懇親会参加の有無を下記担当までお申込み下さい。
<申込み締切：7月28日（金） 先着順>

◇景観ルックイン申込担当：富山大学 阿久井康平 宛
E-mail：akui@eng.u-toyama.ac.jp

■参加費：会員1,000円・会員以外2,000円・学生500円
（資料代含む。※懇親会費は参加人数が確定次第決定します）

実施日時：平成29年8月30日（水）
13:00～17:00



主催：日本建築学会 都市計画委員会 生きた景観マネジメント小委員会
共催：広島大学